加森整第２１７号
令和７年１２月２５日

参加希望者　各位

宮城県加美郡加美町
森林整備対策室長
（ 押印省略 ）

加美町町有林 J-クレジット創出事業に関する
公募型プロポーザルに係る質問への回答

このことについて、加美町町有林 J-クレジット創出事業に関する公募型プロポーザル実施要領７（３）、７（４）に定めるとおり、下記のとおり回答します。

記

回答書：別紙のとおり

加美町町有林 J-クレジット創出事業に関する公募型プロポーザルに係る
質問への回答書

項番	質問項目	質問内容	回答
1	森林情報について	・提案者は、提案書内で収益率を提示する際に町有林の情報が記載されている資料が必要と考えておりますが、どのタイミングで資料を入手することができるかご教示ください。	・審査結果通知後、優先交渉権者に森林経営計画の情報を提供します。審査会までは現在公開している「加美町森林整備計画」や「宮城県森林簿オープンデータ」、「宮城県森林情報提供システム」をご参照ください。
2	対象森林について	・施業履歴のある育成林の森林情報（樹種、林齢、面積、地位、施業種、施業年度など） ・保安林指定されている天然生林の森林情報（樹種、林齢、面積、地位など）	・施業履歴については、造林台帳の紙で管理はしておりますが、データでは管理していないため、現時点で全体の情報は把握できていない状況です。 ・天然林に指定されている保安林の面積は、約 1,900ha 程になります。
3	森林経営計画について	・プロジェクト登録の範囲とする森林経営計画についてエクセル形式での提供をお願い致します。	・森林経営計画のエクセル形式で提供は、優先交渉権者決定後に提供します。 【参考】森林経営計画書の計画対象森林面積は約 6,400ha うち人工林は約 2,500ha です。森林経営計画上の現在の計画では、間伐計画は約 33ha（単年度分のみ）としております。
4	認証対象期間中の間伐面積	・現在の森林経営計画終了年度以降の間伐等の施業計画について（年間〇〇 ha 間伐など）	・現在の森林経営計画終了年度以降の間伐等の施業計画は未策定です。なお現時点で、R8 年度 9.40ha の間伐を予定しております。
5	認証対象期間中の主伐面積	・現在の森林経営計画終了年度以降の主伐の計画について（林齢 60 年生程度のスギについて年間〇〇ha など） ・主伐・再造林による排出量の控除を前提としているか？	・現在の森林経営計画終了年度以降の主伐の計画は未策定です。なお現時点で、R7・8 年度で約 16ha 程度を主伐する予定でおります。 ・お見込みのとおりです。
6	航空レーザー計測データの有無	・地位特定のために使用できるもの（4 点/m2 以上）	・航空レーザー計測を実施しておりませんので、データはございません。

項番	質問項目	質問内容	回答
7	モニタリングについて	・航空レーザー計測のデータが存在せず、地位特定のための現地調査が必要となった場合、町で実施（費用も負担）することを想定していますか？ ・地位特定のための現地調査、巡視・保護は町で実施（費用も負担）することを想定しているか？	・質問の現地調査が必要となった場合、町で実施することは想定しておりません。ただし、費用負担の伴わない範囲での現地の案内等の協力は想定しております。 ・現地調査については、町での実施ではなく、事業者が実施する形を想定しております。ただし、巡視・保護までの実施は現時点で考えておらず、想定していないのが現状です。
8	森林資源データ、森林経営計画の資料提供	・森林経営経計画を提供して頂きたく存じます。もし叶わない場合、施業履歴のある面積、天然林で制限林の面積を教えていただけますでしょうか。	・森林経営計画の現時点での提供は、考えておりません。施業履歴のある面積については、台帳では管理しているが、全体の数値は把握できていない状況です。天然林で制限林の面積については、約 1,900ha になります。 （項番２の回答を参照のこと）
9	森林経営計画に関して	・点群密度 4 点/m2 以上の航空レーザ計測はされていないという認識でよろしいでしょうか。	・お見込みのとおりです。
10	対象町有林について①	・J-クレジット創出のシミュレーションを行うため、最新の森林経営計画・森林簿をご共有願います。	・審査結果通知後、優先交渉権者に森林経営計画の情報を提供します。なお、森林簿については、宮城県森林簿オープンデータから情報を入手可能です。 （項番１・８の回答を参照のこと）
11	対象町有林について②	・J-クレジット吸収量及び排出量を把握するため、今後の施業計画及び主伐計画をご教示願います。	・施業計画は R7 の育成林の施業実施面積は約 38ha（再造林・保育・間伐）です。R8 の施業計画は、下刈り 23.06 ha、除伐 2.79ha、保育間伐 9.40ha、再造林 4.75ha、主伐 7.87ha を計画しております。
12	森林施業に関する補助金受給資料について	・森林 GIS での施業図ポリゴンの提供可否（何年前まで登録されているか）および紙ベースの補助金申請資料・測量図が何年前まで保管されているかご教示願います	・施業履歴がデータ化されていないため、施業図をデータとして提供できる環境にない状況です。 ・紙ベースの補助金申請資料・測量図は、基本的に５年前まで保管している状況です。

項番	質問項目	質問内容	回答
13	材積表について	・貴町がプロジェクト登録に利用されようとしている材積表をご共有願います。	・材積表は、現時点においては宮城県民有林材積表および林分収穫表を考えております。
14	妥当性確認・モニタリング検証について	・いずれも「同意書の作成」という記載がありますが、「覚書」を指しておりますでしょうか。	・「同意書の作成」は「覚書」を含む契約書等を指します。
15	仕様書１（３）	・加美町の森林経営計画の計画対象森林面積、加美町の森林経営計画のうち、１９９０年以降の加美町所有の間伐面積と、加美町所有の天然林のうち保安林面積、加美町所有の森林の間伐計画面積をご教授ください。	・森林経営計画の対象面積は約6,400ha になります。施業履歴については、造林台帳の紙で管理はしておりますが、データでは管理していないため、現時点で全体の情報は把握できていない状況です。 ・天然林に指定されている保安林の面積は、約 1,900ha 程になります。森林経営計画上の現在の計画では、間伐計画は約 33ha（単年度分のみ）としております。 （項番２・３の回答を参照のこと）
16	仕様書１（３）	・加美町の森林経営計画の計画期間をご教授ください。	・加美森林経営計画の計画期間はR7.4.1～R12.3.31 の 5 年間です。
17	仕様書１（７）	・森林経営計画に属する加美町以外の森林所有者数と面積	・加美町以外の森林所有者の該当は、ありません。
18	仕様書１（12）	・本業務の実施に当たり、森林経営計画に属する加美町以外の森林所有者の住所と氏名は貸与されますか。	・項番 17 のとおり該当ありません。
19	様式第 1 号の共同事業体構成届出書	・別途 JV 協定書等を添付にて用意する必要はありますでしょうか。	・別途 JV 協定書当の添付書類は求めておりませんが、別途協定書等を添付することは差し支えありません。。
20	様式第 4 号類似実績届出書	・こちらは構成員ごとに作成するのか、共同体で１つの書類でいいのでしょうか。	・実施要領４（１）より、構成員ごとに作成をお願いします。
21	プレゼンテーション日時について	・もしお決まりでしたら候補日を教えていただけますか。	・現時点で、令和 8 年 1 月 28 日（水）、令和 8 年 1 月 29 日（木）を候補日としております。決定次第、参加申込者へ別途通知いたします。
22	プレゼンテーション方法について	・現地にて行う方針でしょうか。	・お見込みのとおり。現地でプレゼンテーション・審査を行います。